

但馬の地形の奇跡的な偶然とそこに住む人々によって他の牛の遺伝子が混ざらず但馬牛の血統が守られたんだ

道路が発達していなかった時代、険しい山と谷に囲まれた但馬の地では、峠をこえて牛を交配させることがむずかしかったので、その谷の中だけで交配が続けられていた。こうしてそれぞれの谷だけにしかない優秀な但馬牛が育った。

谷ごとに優れた特徴を残す血統集団ができた

その血統集団をツルというんだね

くわしくは3ページ

ポイント

但馬の地形が但馬牛の血統を作った

きゅ〜うっと知りたい

その4 循環する但馬牛システム

イヌワシの生息が保たれる

エサとなる生き物がたくさん!

放牧された牛が草を食べるので草原状態が保たれる

草原はぼくらの生息場所

生態系の頂点にいる動物だよくわしくは下

子牛を産むために飼われているメス牛の数

メス牛の数: 約2,200頭 (家の数: 約90戸)

美方郡内で

令和2年2月1日現在

国の天然記念物 イヌワシ

もしも但馬牛と農業がなくなったら

里山は管理されずあれてしまう

里山の景色がくずれてしまう

但馬牛を育てることで農業と人の暮らしが美方郡の中で循環しているんだよ

但馬牛の飼育と棚田がおたがいに支え合っているんだね!

エサを確保することによって里山が管理されているんだね受けつがれているんだ

減農薬でお米を育てる

稲ワラを但馬牛のエサにするために、農薬をたくさん使わないのでカエルなどが生息できる。

放牧によって生態系が守られている

放牧によって1番下の部分(草原)が維持されているので昆虫や、それを食べる小動物が多く、イヌワシも生息することができる。

このピラミッドがバランスよく保たれているから生き物がたくさんいるんだね!

農業が少ないので暮らしやすい

堆肥の利用で稲・野菜栽培

いろいろな種類の生物が暮らしている

農薬が少ないので暮らしやすい

稲ワラは牛のエサになるよ

刈った雑草が牛のエサになるので一石二鳥

減農薬

稲ワラが牛のエサになるので農薬を減らしている

野生動物の被害が減る棚田の景色の維持

エサの確保のため耕作放棄地も使用

稲ワラや畔草をエサに

稲ワラや畔草をエサに